

開講日	2009年12月4日 金曜日 18:30-20:30	講義場所	研究棟11階講義室B	医	技	保
				●	●	●
コーディネーター	名古屋市立大学大学院 内分泌・糖尿病内科 准教授 岡山直司			※●:コア科目、○:選択科目		

科目概要 および 期待される 成果	【概要】 糖尿病、高血圧、脂質異常症、高尿酸血症、虚血性心疾患、脳梗塞、骨粗鬆症、メタボリックシンドローム、アルコール性肝障害などの生活習慣病の概念、病態、予防と治療の最近の進歩について、食事療法、運動療法や禁煙指導の実際をまじえながら多方面から学習して頂き、医療現場への復帰を促すプログラムです。 【期待される成果】 多くの職種の方々が医療現場に復帰された際に、必ず接することのあるであろう生活習慣病を中心に講義内容を厳選しており、その病態、治療、予防などを学習しておくことは将来必ず役立つことと思われます。
目標とする 資格	

サブカテゴリ	No	タイトル	講義概要	開講日	講師(所属)
	1	脂質異常症	以前高脂血症と言われていた疾患で、生活習慣、特に食事と深い結びつきがあり、様々なタイプが存在します。本講義ではそれぞれの疾患内容を理解して頂き、治療と予防を中心に学んで頂きたいと思っております。	12月4日	准教授 佐久間長彦 (循環器内科)
	2	糖尿病	糖尿病は年々患者数が増加しており、その合併症で失明したり人工透析になる人も増加しています。本講義ではその疾患を理解して頂き、どのように予防、治療すればよいかを最近の知見を交えて学んで頂きます。	12月11日	准教授 岡山直司 (内分泌・糖尿病内科)
	3	メタボリックシンドローム	本症は最近話題の疾患で、内臓肥満を中心に、高血圧、脂質異常症、耐糖能異常を伴う複雑なものです。特定保健指導の対象疾患でもあり、本疾患を十分に理解することは今後大いに役立つことと思われれます。	12月18日	准教授 神谷吉宣 (内分泌・糖尿病内科)
	4	高尿酸血症	本症は痛風を引き起こす疾患として有名ですが、生活習慣病としてはまだ十分理解されておられません。しかし心、血管の疾患を合併する確立は脂質異常症と同等と言われており、その疾患を理解することは大切と思われれます。	12月25日	病院准教授 速水芳仁 (血液・膠原病内科)
	5	骨粗鬆症	本疾患は特に女性の骨折に深く関係しており、部位によっては寝たきり状態になることも多々ある病気です。本講義ではその予防、治療を中心に、骨折をしない生活についても学んで頂きたいと思っております。	1月8日	病院講師 松下 廉 (整形外科)
	6	アルコール性および非アルコール性肝炎	過度な飲酒は体調を乱す悪い生活習慣です。特に肝臓はアルコールの処理部位として障害を受けやすい臓器です。本講義では飲酒による肝障害の発生機序を中心に、その予後についても学んで頂きます。	1月15日	病院講師 野尻俊輔 (肝・膵臓内科)
	7	高血圧	高血圧は生活習慣病の中では最も多い疾患で、心、血管の合併症を最も起こしやすいと言われていています。本講義では生活習慣と高血圧の関係を理解して頂き、最近の治療法についても学んで頂きたいと思っております。	1月22日	准教授 土肥靖明 (循環器内科)
	8	虚血性心疾患	本疾患は様々な生活習慣病の終末像として直接生命に関わる大切な病気です。最近では内科的治療も非常に進歩しており、本講義ではその最先端の知見を含めて本疾患を十分に理解して頂きたいと思っております。	1月29日	助教 谷 智満 (循環器内科)
	9	脳梗塞	本疾患は近年、早期治療にて治癒率が大変向上していますが、後遺症を残すことも多く、多くの方が長期のリハビリをされています。本講義ではその疾患について理解して頂き、その予防を中心に学んで頂きます。	2月5日	病院講師 服部 学 (神経内科)
	10	禁煙指導	喫煙は癌ばかりでなく、様々な生活習慣病の終末像である動脈硬化性血管を助長するものです。本講義ではいかに喫煙を中止させるかの本院での取り組みを中心に、その効果についても学んで頂きます。	2月12日	講師 小栗鉄也 (呼吸器内科)
	11	食事療法	食事療法はすべての生活習慣病の基本となる治療法です。本講義ではその専門家である本院の管理栄養士が様々な疾患における食事療法につきお話し、その予防および治療効果について学んで頂きます。	2月19日	管理栄養士 太田美穂 (医事課係長)
	12	適切な運動療法の処方	運動療法は食事療法に次いで大切な生活習慣病の治療法です。しかし患者個々の状態に応じてその処方をしなければなりません。本講義では個々の病状に応じた適切な運動療法の処方について学んで頂きます。	2月26日	講師 今枝憲郎 (内分泌・糖尿病内科)
	13	貧血	近年の食生活の大きな変化やダイエットブームにより、血液を作るために必要な栄養素が不足し、特に女性においては貧血をきたしていることが多くなっています。本講義では造血に必要な栄養素の適切な摂取法を学んで頂きます。	3月5日	准教授 小松弘和 (血液内科)
	14	睡眠時無呼吸症候群	近年注目されている睡眠時無呼吸症候群は生活習慣、特に肥満と大きな関係があります。本症は様々な病状を呈し日常生活に大きな支障を来すと言われていいます。本講義ではその詳細について学んで頂きます。	3月12日	病院准教授 渡辺暢浩 (耳鼻咽喉科)
	15	尿路結石	近年尿路結石は増加の一途をたどり、生活習慣病の一つではないかと考えられています。本講義では生活習慣と尿路結石の関係について学んで頂き、その予防法についての知識も習得して頂きます。	3月19日	安井孝周 海南病院 泌尿器科